



JAPAN AIRLINES

JALPAK



(共同リリース)

2023年12月15日
日本航空株式会社
株式会社ジャルパック

学びを通じて地域とつながるプラットフォーム「旅アカデミー」の 実証実験を開始

～健康、自然、ビジネスを学ぶ、4つのプログラムへの参加者を募集中～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂 祐二、以下「JAL」)と株式会社ジャルパック(本社:東京都品川区、代表取締役社長:平井 登)は、学習機会の提供を目的とした、学びを通じて地域とつながるプラットフォーム「旅アカデミー」の実証実験を開始しました。



旅アカデミーは、「学び」を目的にした旅のプラットフォームとして、対面・オンラインセミナーとフィールドワークを組み合わせたプログラムを通じて日本各地、世界各地に実際に旅をしながら、健康や自然・日々を豊かにする学びから仕事に役立つスキルまで、多彩なテーマを学べる「旅するスクール」であり、旅の新たな可能性に挑戦するものです。

今回の実証実験では、4つのテーマ・地域でプログラムを開催し、各地域やテーマの専門家・企業など、同じ志を持ったパートナーの皆さま(*)と連携することで、2024年度の本運用に向けた検証を進めていきます。

(*)丸の内朝大学、Personal Wellness Clinic Marunouchi、瀬戸内ワークス、モスオーシャンハウス、狩俣自治会

- (1) [健康を学ぶ] 良質な睡眠を手に入れるGood Sleepクラス！(フィールドワーク:北海道/十勝)
- (2) [自然を学ぶ] 屋久島 山と海の流域を繋ぐリジェネラティブクラス(フィールドワーク:鹿児島県/屋久島)
- (3) [ビジネスを学ぶ] 宮古島 集落プロデュースクラス！(フィールドワーク:沖縄県/宮古島)
- (4) [ビジネスを学ぶ] 香川県三豊市 ビジネスパーソン向けイノベーション街づくりを学ぶ！(フィールドワーク:香川県/三豊)

※詳細については、別添資料、およびWebサイト(<https://www.jal.co.jp/jp/ja/tour/jal-academy/>)をご確認ください。

JALグループは、「2021-2025年度 JALグループ中期経営計画ローリングプラン2023」で定めた『移動を通じた関係・つながりを創造することで社会的・経済的価値を創出し、企業価値を向上する』という価値創造ストーリーを具現化し、多くの人々やさまざまな物が自由に行き交う、心はずむ社会・未来において世界で一番選ばれ、愛されるエアライングループを目指してまいります。

以上

丸の内朝大学

2009年よりスタートした、丸の内エリアで出勤前の時間に開講される市民大学。朝活のブームをつくり、これまでに延べ2万人以上の受講生があり年間100クラス近くのプログラムを開講する人気市民大学。



Personal Wellness Clinic Marunouchi

メディカル・コンディショニングをキーワードに、専用ドクターが睡眠や血液、腸内細菌などの自分自身のメディカルチェックを行う。それらのメディカルデータをもとに、睡眠、運動、食事の専門家がパーソナルにサポートをしてコンディショニングを整える。



瀬戸内ワークス

日本のウユニ塩湖といわれる父母ヶ浜など、今、地域活性の仕組み作りで注目を浴びている香川県三豊市で数多くのプロジェクトを仕掛ける地域プロデュース会社。讃岐うどん専門の宿・UDON HOUSEや、地域の暮らしの大学など、数多くの地域プロジェクトを展開する。



モスオーシャンハウス

屋久島の土地で20年以上ネイチャープログラムを開催してきており、ただの観光ではなく、山から海までの流域単位での地域循環・共生する建物をつくることから、暮らしの提案までを考えるリネジェラティブプログラムには、多くのリピーターが集まっている。



狩俣自治会

観光客がここ数年で100万を超え、ものすごい勢いで成長する中、宮古島で一番の土地を自治会として所有しているために、唯一大型の開発がされていない集落。わずか200世帯500人弱のこの自治会で、様々な面白い仕組みが生み出されてきている。